

令和7年度 港北地区  
幼保小教育交流事業 活動報告

「笑顔でつながる

出会いでつながる」



港北地区実行委員会

# < 港北地区の今年度スローガン >

5月の第2回実行委員会において、今年度の港北地区の幼保小連携のためのスローガンを検討。

- ◆顔の見える関係作りを大切に、双方向で連絡を取り合い連携や交流を進めていこう！
- ◆子ども・保育者・教師の皆が笑顔で出会い、ふれ合いながらつながりを深めていこう！

「 笑顔でつながる 出合いでつながる 」

# <港北地区の園・校数>

- ◆認定保育所 : 126園
- ◆認可外保育施設 : 26園
- ◆こども園 : 6園
- ◆幼稚園 : 19園
- ◆小学校 : 26校



# < 令和7年度の活動 >

## ◆ 4月18日(金) : 第1回実行委員会

- ・ 実行委員顔合せ・役割分担・名簿作成・事業計画立案

## ◆ 5月13日(火) : 第2回実行委員会

- ・ 港北地区令和7年度 スローガン検討、作成
- ・ 園長校長会及び総会に向けての打ち合わせ、運営準備

## ◆ 6月12日(木) : 園長校長会・総会

- ・ 総会・令和6年度の事業及び決算報告・令和7年度の事業計画及び予算案
- ・ 基調講演・園長校長の情報共有及び連携打ち合わせ

## ◆ 8月28日(木) : 第3回実行委員会

- ・「健やか子育て講演会」に向けての打ち合わせ、運営準備

## ◆ 9月26日(金) : 「健やか子育て講演会」

テーマ「生きる ～地域の中で子どもの命を育んでいく～」

講師：大法寺住職 長谷雄 蓮華 氏

## ◆ 11月18日(火) : 第4回実行委員会

- ・「合同研究会」に向けての打ち合わせ、運営準備

## ◆ 11月19日(水) : 小学校授業参観 (B研)

- ・小学校授業公開及び研究会

## ◆ 12月11日(火)：「合同研究会」

- ・ 推進地区3年目箕輪地区の発表・総評・情報共有及び連携打ち合わせ

## ◆ 1月21日(水)：小学校授業参観（A研）

- ・ 小学校授業公開及び研究会

## ◆ 2月19日(木)：第5回実行委員会

- ・ 令和7年度の活動振り返り・令和8年度活動計画案作成・引継ぎ

## ◆ その他

「公開保育」：個別に実施

「交流活動」：連携したい小学校と保育園や幼稚園が  
自由に計画を立て実施



# 園長・校長会（総会）

- ◆日時：6月12日(木)  
15時30分～17時00分
- ◆会場：港北公会堂ホール
- ◆参加人数：129名



## ◆開会の言葉

1, 委員長挨拶

2, 来賓挨拶

3, 令和6年度 事業報告・決算報告

4, 令和7年度 事業計画・予算案

## ◆基調講演

「笑顔でつながる 出会いでつながる」

講師：横浜市こども青少年局担当課長

谷口 なおみ様



# ◆情報共有：小学校を軸に近隣の園が集まり、自己紹介や情報共有、今年度の交流の方向性や計画について

☆谷口課長の基調講演や、今年度の事業計画の説明を受け、各ブロックとも話が盛り上がっていました。

改めて幼保小連携についてのねらいと目標が分かりました。職員・保護者に伝えていきたいです  
(保育園)

区内の幼保小が集まり情報交換を行うのはとても有意義でした。特に顔を合わせて話し合うことがお互いの距離を近くし、より良い関係を作ることに繋がると思った。  
(小学校)

小学校との交流のきっかけ作りや情報交換の場になりました。  
(幼稚園)

谷口先生の講演は、交流事業について分かりやすくまとめて下さっていたので曖昧だったことがクリアになりました。  
(幼稚園)

近隣地区の校長先生と踏み込んだ話や具体的な話ができ良かった。就学後に役立つこと等教えていただき勉強になりました。  
(保育園)

港北区でしっかり幼保小の文化が根付いている感じました。  
(小学校)

# 保護者・地域と共に学ぶ 「健やか子育て講演会」

『生きる～地域の中で子どもの命を育んでいく～』

◆講師：長谷雄 蓮華氏

（浄土宗 励声山 大法寺 住職）

◆日時：9月26日（金）15時15分～16時45分

◆会場：港北公会堂2階 第1号会議室

◆参加人数：66名



☆「命」や「生きる」ことの尊さについて改めて考えさせられました。未来を担う子どもたちを守るために、それぞれができることを・・・  
まずは、大人一人ひとりが「一歩を踏み出す」ことが大切。

子ども食堂のお話が興味深かったです。365日行うことで、本当に支援の必要な子に支援が届くというのが心に残りました。

先祖を遡ることで命のバトンを繋いでいく過程に、「今生きている」ことを再認識するとともに、大切な人を身近に感じる事ができた。

自分自身、また、職員や子どもたちに改めて命の尊さや感謝の思いを持ち今できることを見つけていくことの大切さを伝えていきたいと思いました。ご縁や言葉を大切に保育を行っていこうと思います。

お話がとても上手で聞きやすく、話し方伝え方についても参考になりました。子どもたちとも産まれる、生きる、繋ぐといったところを対話してみたいと思います。

# 合同研究会

- ◆日時：12月11日(木)  
15時30分～17時00分
- ◆会場：港北公会堂ホール
- ◆参加人数：100名



## ◆開会の言葉

1, 委員長挨拶      2, 来賓紹介

## ◆推進地区3年目 箕輪地区 発表

「0からスタート！大きな学校と

小さな園との豊かな学びを考える」

発表者 村越 直之校長（箕輪小）      箕輪小学校・保育園8園

## ◆総評 講師：横浜市子ども青少年局担当課長

谷口 なおみ様

## ◆情報共有：今年度の交流活動や今後の計画について





接続の大切さや双方に  
良い影響があることが改  
めて分かったので、貴重  
な機会を大切にしたい  
(幼稚園)

実践報告のような連携  
が継続的にできたら  
素晴らしいと思う。  
(保育園)

できるだけ多くの園と  
交流したいと思うが学校  
の状況も様々なため相談  
しながら調整していき  
たい。  
(小学校)

園と小学校との連携  
がスムーズに行えるよう  
コーディネーターなどの  
仲介役がいると今後の架  
け橋プログラムが上手く  
遂行できるのではないで  
しょうか。  
(幼稚園)

推進地区では、盛ん  
に交流をしている  
ことが分かった。  
6年生との交流は、  
6年生にとっても  
大きな学びになると  
思う。  
(小学校)

日々の保育の大切さを  
感じながら、10の姿を  
頭に入れ一人ひとりに  
合わせて活動を展開し  
ていけるようにしたい。  
(保育園)

# Aブロック実行委員小学校の活動報告

## 日吉南小学校

### 7月 架け橋プログラム研修会・保育参観

研修会では「困り感」をテーマに、子どもたちの育ちや学びについて、情報共有をしながら学びました。また、夏休みに保育園での活動の参観をさせていただきました。



### 10月 第1回交流会

ダンシング玉入れ  
2日間設定し、9園のみなさんと、運動会で行う競技を楽しみました。



### 2月 第2回交流会（1年生・5年生）

1年生は図工「スルスルビューン」を一緒に作りました。5年生は家庭科「共に生きる地域での生活」幼児の特性を踏まえて、遊びを考えました。



#### ☆おさんぽ☆

園のおさんぽの時に、  
トイレ休憩で本校へ。  
小学校のトイレを体験  
したり、教室を見ても  
もらいました。

# Bブロック実行委員小学校の活動報告

新吉田第二小学校

## 【 今年度の幼保小交流 】

- ・校舎内探検（港北幼稚園）
- ・演技披露（6年生－港北幼稚園）
- ・学習発表交流（1年生－森のエルマー保育園、めぐみ保育園）
- ・学習発表交流（1年生－港北幼稚園）

## 【 学習発表交流 ～なかよしかい～ 】

19日（木）に、2園と交流を計画しています。1組では、国語の単元「ものの名まえ」からお買い物遊びに来てもらいます。また2組からは生活科の単元「ふゆとともだち」からお正月遊びを一緒に遊ぶ予定をしています。年長さんへどのように声をかけたら、なかよくできるか考えながら、準備に取り組んでいます。

20日（金）に、幼稚園と交流を計画しています。こちらは、人数の関係で体育館で1年生と年長さんたちでの交流を予定しています。先日1年生が全校児童に披露した音楽集会の歌や演奏をしたり、一緒に楽しくじゃんけん列車をして、なかよくなる交流を考えています。



# Cブロック実行委員小学校の活動報告



横浜市立小机小学校

## 令和7年度 幼保小連携事業「なかよし交流会」

以前から交流を続けている小机幼稚園に加え、今年度からはポピンズナーサリースクール小机とキッズパートナー小机も参加しました。初めは少し不安そうに入場した年長児たちも、最後にはみんなで手話を交えながら「ありがとうの花」を歌い、笑顔で手を振って帰っていきました。



この日のために練習を重ねた実行委員の児童が進行します。大きな声で堂々と話す姿に成長を感じました。年長児も1年生も話す人の方へ体を向けて聞く姿が素晴らしいです。



ブロック活動費で購入したチューリップの球根を一緒に植えました。一人ひとり球根を撫でながら「何色の花が咲くだろう?」「入学式に咲いてほしいな」と思いを込める姿が見られました。



1年生の教室に行き、席に座ってみたり国語の学習を体験したりしました。「一緒に遊んで仲良くなりたい」という児童の思いがあり、各クラスでじゃんけん列車などのレクリエーションも楽しみました。



園児と目線を合わせて優しい気持ちで関わりました。2年生への期待が高まる交流会となりました。



# Dブロック実行委員小学校の活動報告

## 師岡小学校 今年度の取組

### ■児童・園児との交流

#### ①1年生との交流 1月～2月

- ・生活科「もうすぐみんな2年生」

#### ②6年生との交流 12月

- ・「総合的な学習の時間」

小学校のことを  
教えてあげたい。

遊んで仲良くなりたい。

総合で学んできた「シャボン玉づくり」や「風船  
づくり」で、園の子どもたちを楽しませたい！

園の子が  
見に来ている。  
よし、頑張るぞ！

### ■学習の様子を見学（運動会練習）10月

- ・過大規模校⇒当日の招待が難しいため、練習風景を見てもらいました。

### ■園長・校長会 8月

- ・師岡小学校近隣園の園長先生方に来校していただき交流を深めました。
- ・「個別支援学級」の学習や様子について、情報交換や教室見学を行いました。

#### ★成果と課題

- ・小学生との交流を通して、園児は小学校への不安が小さくなり、憧れや期待感を持つことができた。
- ・次年度は、育てたい子どもの姿なども共有していきたい。

#### ★交流園

- ・ちいさなたね保育園・樽町白梅幼稚園・にじの風保育園
- ・ヒューマンアカデミー大倉山保育園
- ・ぶれすと網島保育園・ぶれすと網島2階保育園
- ・なあな保育園・まめどくれっしゅ・元気の泉保育園
- ・スターチャイルド大倉山ナーサリー



## ＜港北地区幼保小教育交流事業 7年度振り返りと8年度に向けて＞

今年度も情報共有の時間をできるだけ長く確保し、より交流しやすいよう小学校を軸としたグループを自主的に作り話し合い、各地区の状況に合わせて交流活動を進めました。幼稚園・保育園の数が多く小学校には大きな負担もあると思われる港北区の交流事業だが引き続き、『おもてなし』でない『どうぞ』の交流を合言葉に、気軽に連絡を取り合い無理のない関わりとなってきた。園長校長会や実行委員会への教職員の積極的な参加なども進めながら、更に幼保小の繋がりを深めることができるようになっていきたい。

「笑顔でつながる  
出会いでつながる」



0歳から12歳までの子どもたちの成長に携わる私たち大人が、子どもの姿を共有しながら、共に考え、笑顔で繋がれる架け橋を作り、より充実した活動を展開できる幼保小連携にしていきたいと思います！